

報告第 1 3 号

第 1 回新市建設計画策定小委員会について

第 1 回新市建設計画策定小委員会について、別紙のとおり報告する。

平成 1 6 年 4 月 1 3 日提出

長岡地域合併協議会
会長 森 民 夫

新市建設計画策定小委員会正副委員長の選任結果

・委員長 豊 口 協（学識経験者）

・副委員長 二 澤 和 夫（長岡市助役）

新市建設計画策定小委員会の役割について

1. 小委員会の位置付け

小委員会は、新市全体のまちづくりの視点から、新市建設計画に係わる検討・審議を行い計画案を策定する機関として位置付ける。

2. 小委員会の内容

基本的には、各市町村や分科会等での検討を経て事務局から提出される建設計画の内容について審議を行い、計画策定案としてまとめていく。
(新市全体の施策や事業のアイデアなどについて創造的な意見も含めた議論も行なう。)

3. 検討・審議のテーマと開催スケジュール

検討・審議のテーマ		開催スケジュール						
		1	2	3	4	5	6	7
小委員会の役割について		↑ ↓						
策定の考え方と手法について								
新市建設計画の内容について	序章 合併の必要性							
	序章 計画策定方針							
	第1章 新市の概況、地域の課題		↑ ↓					
	第2章 - 1. 新市の将来像			↑ ↓				
	第2章 - 2. 施策体系の考え方				↑ ↓			
	第3章 新市建設の施策				↑ ↓			
	第4章 新潟県事業					↑ ↓		
	第5章 公共施設の統合整備						↑ ↓	
第6章 財政計画							↑ ↓	
新市建設計画案とりまとめ							↑ ↓	↑ ↓

(仮称)

なごおか地域新市建設計画(素案)

新なごおかの地域らしさ価値を高める行動計画

序章	1
1.はじめに	1
2.計画期間	1
3.合併の必要性(建設計画策定の課題)	2
- 社会的な背景と自治体に求められる役割 -	2
(1)地方自治体行政の広域的な対応の必要性	2
(2)住民ニーズに応える財政基盤を持った、地方分権の実行段階に向けた改革の必要性	2
(3)不確実性の時代におけるまちづくり、自信をもって進むために	3
(4)顧客としての住民を志向する新たな地域経営を行うために	3
4.建設計画策定方針	4
第1章 新市の概況を踏まえた地域の課題と可能性	5
1.新市の概況	5
(1)位置、地勢	5
(2)気象	6
(3)面積	7
(4)人口・世帯	8
(5)都市計画区域及び用途地域	9
(6)土地利用	10
2.地域の課題と可能性	11
第2章 新市建設の基本方針	12
1.新市の将来像	12
2.施策体系の考え方	
第3章 新市建設の施策	
第4章 新市における新潟県事業の推進	
第5章 公共施設の統合整備	
第6章 財政計画	